

【情報公開文書】

研究協力をお願い

京都大学医学部附属病院において下記課題の研究を行います。この研究は対象となる方の京都大学で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報などの使用について、直接説明して同意は頂かずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。この研究への参加(情報提供)を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は 16. の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の名称

婦人科内視鏡手術動画に対する LLM・VLM を用いた言語的評価・フィードバックシステムの構築

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学医学部附属病院 産科婦人科 教授 万代昌紀

4. 研究の目的と意義

本研究は、婦人科鏡視下手術の動画および手術記録に関する情報を用いて、手術内容を分かりやすく整理し、手術記録の作成や医師の教育を支援する人工知能 (Artificial Intelligence: AI) システムを設計・構築し、その有用性を検証することを目的としています。

この研究により、長時間の手術動画の確認や手術記録の作成にかかる医師の負担を軽減し、手術技術の評価をより客観的で標準化されたものにすることが期待されます。また、若手医師への教育にも役立つ可能性があります。将来的には、婦人科手術だけでなく他の外科領域にも応用され、より安全で質の高い手術医療につながることを期待されます。

5. 研究実施期間

研究期間の長の実施許可日から 2031 年 3 月 31 日まで（延長する場合があります）

6. 対象となる試料・情報の取得期間

- 1) 2016 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに、京都大学医学部附属病院産科婦人

科において施行された、18 歳以上の婦人科鏡視下手術症例を対象とします。

- 2) 対象術式は、腹腔鏡下子宮全摘術 (TLH) およびロボット支援腹腔鏡下子宮全摘術 (RATLH) とします。

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

本研究では、日常診療で既に取得・保存されている手術動画、診療録、手術記録をもとに、AI システムを設計・構築し、手術内容の整理、手術記録作成、教育的フィードバック機能の臨床的有用性を検証します。

個人情報厳密に保護します。

収集した情報は、解析前に氏名、患者 ID、手術日、音声など個人を特定し得る情報を削除またはマスキングしたうえで利用します。

収集した情報は、京都大学医学部附属病院 KING システム内、または京都大学大学院医学研究科婦人科学・産科学教室の研究室サーバーに保存します。サーバーや記録媒体は施錠管理し、アクセスできる研究者を限定します。

動画解析は、個人情報学習に使われないことが確認された生成 AI、またはインターネットから隔離された院内のローカル GPU サーバー環境で実施します。外部への情報送信を行わず、アクセス制限、パスワード管理、ログ管理などにより情報漏えい防止に努めます。

8. 利用または提供する試料・情報の項目

手術動画、診療録、手術記録

収集する情報には、年齢、BMI、既往歴、手術歴、診断名、術式、手術時間、出血量、合併症、入院期間、手術動画情報などが含まれます。

9. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日

10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

共同研究機関はありません。

11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

京都大学大学院医学研究科 医学部婦人科学・産科学 助教 村上隆介

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂け

れば、解析対象から削除します。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. 研究資金・利益相反

1) 研究資金の種類および提供者

・文部科学省「AI for Science 萌芽的挑戦研究創出事業（SPReAD）」

研究課題名：婦人科内視鏡手術動画に対する LLM・VLM を用いた言語的評価・フィードバックシステムの構築

2) 提供者と研究者との関係

資金提供者は研究の企画・運営・解析・論文執筆に関与しません。

3) 利益相反

本研究の研究者は「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

15. 研究対象者等からの相談への対応

1) 研究課題ごとの相談窓口

研究機関：京都大学医学部附属病院 産科婦人科 担当者：村上 隆介

連絡方法：(Tel) 075-751-3269 E-mail: ryusukem@kuhp.kyoto-u.ac.jp

2) 京都大学の相談等窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

連絡方法：(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp